

# コース 7

## 南部市場から東芝未来科学館 ・ミュージザ川崎へ



南部市場

ミュージザ川崎

### 市民の台所・川崎南部市場から 川崎駅前の2つのランドマークをめぐる

買物や食事ができる“市民の台所”である川崎南部市場。庶民的な川崎らしさがあります。ここから川崎駅に向かうと、ラゾーナ東芝ビルの東芝未来科学館、「音楽のまち・かわさき」の象徴であるミュージザ川崎をはじめとした、再開発地域等の“都市の顔”に出会うことができます。



歩く長さ 2.4km  
かかる時間 約1時間半  
消費カロリー 141kcal

スタート ゴール

まちな歩きのルート

24 コンビニエンスストア  
交番 神社 お寺  
郵便局 公園 トイレ



- 尻手駅**  
南武線尻手駅前の横断歩道を渡り右折。国道1号の交差点の手前を左折して歩いていくと、**南部市場**の西門が見えてきます。西門前で右折し、国道1号を横浜方面へ。
- 南部市場**  
「南幸町歩道橋」を渡り、県道川崎町田線を川崎駅方面へ。2つ目の信号を右折し、直進するとある東京電力川崎変電所を左折します。右手が**キャノン川崎事業所**。敷地周囲はよく整備された緑地や歩道になっています。
- キャノン周辺**  
キャノンに沿う形で県道川崎町田線を歩いていくと、「川崎幸病院」があります。その角を右に曲がっていくと、線路際に**西口さくら緑地**があります。川崎駅西口方面に向かうと**大宮町歩道橋**、その先には**西口さんかく公園**があります。ここで小休憩。
- 2つの公園と大宮町歩道橋**  
都市の森と屋上ビオトープ  
公園の先にあるブリリアタワー川崎の公開緑地を通り2階へ。隣にあるアーベインビオ2号棟の屋上庭園が**都市の森と屋上ビオトープ**。
- 東芝未来科学館**  
ミュージザ川崎方向に進み、一旦地上へ。ミュージザ川崎前の信号を渡ると、ラゾーナ川崎東芝ビル。この2階に**東芝未来科学館**があります。
- ミュージザ川崎**  
科学館を見学したら、再び信号を戻り、**ミュージザ川崎**に入ります。シンフォニーホールや飲食店などを楽しまししょう。
- ミュージザデッキ**  
ミュージザ川崎2階から**ミュージザデッキ**に出ましょう。優れたデザインと構造のペDESTリアンデッキを渡った先が**川崎駅**改札です。
- 川崎駅西口**

## コース7の見どころ“スポット”紹介

### ① 川崎市地方卸売市場南部市場 川崎市民の台所

65年以上の歴史を誇る市場。卸売市場としての規模は小さいものの、開市日には、青果物や水産物、花卉類の競りが行われています。

**みどころ** 年に一度、11月に市場を一般開放する「食鮮まつり」というイベントがあります。青果、水産、花卉、関連商品など特売品の販売や、マグロ解体、親子模擬競り、魚とのふれあいなど、市場ならではの催しが行われます。



駅から少し歩けばある「市民の台所」

### ② 2つの公園&大宮町歩道橋 再開発に伴う施設

大宮町地区の再開発に伴い、2つの公園が作られました。「西口さんかく公園」は多くの遊具が設けられており、休日には小さな子どもを連れた家族で賑わっています。一方「西口さくら緑地」は敷地内にサクラの木が植えられていて、春には花を楽しむ人々の姿が見られます。「西口さんかく公園」の横に架かる「大宮町歩道橋」は、斬新なデザインで楽に歩行できる、優れた歩道橋です。



上左：西口さくら緑地  
上右：西口さんかく公園  
下：大宮町歩道橋

### ③ 都市の森と屋上ビオトープ 区内では珍しい一般に開放された屋上庭園



「アーベインビオ川崎」の駐車場棟屋上にある庭園「都市の森と屋上ビオトープ」は、昭和中期頃の川崎にあった農家の庭先をモチーフにしており、自然あふれる落ち着いた空間を演出しています。

駅近くにある憩いの庭園

**みどころ** 緑の多いこの場所では、都会には珍しい野鳥や昆虫を見ることができるかも？

## コース7 これも オススメ!

幸区の玄関口・川崎駅西口をスタートに、コースを逆に歩くのもオススメです。早めの時間から散歩を始め、昼前に南部市場に到着。おいしいお昼ごはんが待っています。



### ④ 東芝未来科学館 電気・情報機器の歴史と最新技術に触れられる科学館

スマートコミュニティセンター（ラゾーナ川崎東芝ビル）内にできたこの科学館では、東芝の家電やIT機器の歴史的に重要な製品・技術の展示を見たり、同社グループの歴史・変遷などを知ることができます。



駅前に大きく構えた新ビル

**みどころ** 最新技術に触れられる実験・体験コーナーがあり、子どもも大人も楽しむことができます。

### ⑤ ミューザ川崎 音楽のまちを象徴する川崎駅西口のランドマーク



地上27階の超高層オフィス棟と巨大円形ホールが組み合わさった川崎駅西口のランドマークになっています。「音楽のまち・かわさき」を象徴するシンフォニーホールは、ベルリンフィルハーモニーホールを原型とした世界的水準の音響効果と国内最大規模の2,000席を有し、音楽ホールとして世界でも有数の環境が整っています。1、2階には開演までの待ち合わせに便利な喫茶・軽食、レストラン、ショップなどが入っています。



大規模なコンサートホールも備える音楽の街の象徴

**みどころ** シンフォニーホールとオフィス棟の外観は「音符」をイメージしたデザイン。従来の工場と飲食街のイメージから音楽文化の街へと変えるシンボルとなっています。ミューザデッキ付近では路上ライブを行う音楽家を見かけることもあり、音楽にあふれたまちを印象づけます。

### ⑥ ミューザデッキ なめらかな曲線が美しいペDESTリアンデッキ



川崎駅西口地域の市街地再開発事業に伴い、2003年開通したミューザデッキは、JR川崎駅西口からミューザ川崎に至る自由通路で、1階部分にあるバス乗り場の屋根にもなっています。



多くの人が行き交うデッキ

**みどころ** 土木学会デザイン賞・優秀賞も受賞したこのデッキは、“新しい”川崎駅西口のイメージにぴったりで、ガラスのシェルターや曲線状のフォルムが印象的なデザインとなっています。デッキから見下す先には、中央部にかつてあった旧国鉄レンガ倉庫のオブジェもあります。